

葛飾フットサルリーグ速報

第11節

K1リーグ		
黄金世代	1対1	MXPX
ときわそう	15対0	タコボーズ
いいちこ	3対1	FREEDOM

K2リーグ		
H&S	1対0	FREEDOM
野人	7対1	FREEDOM
L. D. S	4対1	ASC
ASC	4対3	FREEDOM
ARE?	1対4	FREEDOM

K3リーグ		
ボンビーズB	2対1	SHIROHIGE
プラチナ	5対3	ばるたん
プラチナ	4対5	八木さん
ういるす	1対0	FREEDOM



**MVP ASC
神田 正人選手
今日は、コキます。**

順位

K1リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、MXPX	31	→	追いついた
2、ときわそう	23	↑	最多得点！！
3、イサカ	21		今週休み
4、黄金世代	20	→	惜しかった
5、不夜城	13		今週休み
6、大江戸FC	8		今週休み
7、いいちこ	5	↑	中島弾！！
8、タコボーズ	4	↓	ヤバイ負け方

K2リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、ホソヤ	25	↑	熊谷マーク
2、野人	24	↑	内田魅せた
3、酒乱	19		今週休み
4、ASC	16	→	1勝1敗
5、H&S	9	↑	堅い守り
6、串カツ	6		今週休み
7、Y、Z	3	↓	重い、藪田
7、L. D. S	3	↑	ここから追上げ
9、ARE?	1	↓	決定力を

K3リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、ボンビーズB	30	↑	優勝か？
2、プラチナ	24	↑	勿体無い
3、八木さん	19	↑	上げてきた
4、SHIRO	18	↓	決定力が
5、ういるす	16	↑	若手増えた？
6、キングジョー	15	↑	追い上げ開始
6、ばるたん	15	↓	バテてた？
8、T-BRONZE	3		今週休み

K1リーグ

黄金世代 対 MXPXの対戦は、前半黄金世代の固い守りが功を奏しMXPXに決定機を与えなかった。逆に黄金世代の攻撃で最終ラインに今関が座り、サイドを繋いだ後のミドルで何度かゴールバーを直撃し押し気味に進めた。後半も黄金ペースで試合が進み、先制点を中島が決めるところからMXのエンジンが掛り始めからくも同点に追いつき、無敗を継続した。

ときわそう 対 タコボーズの対戦は、前半からときわそうがサイドを挟み、定石通りのフォア詰めで先制すると一気にワンサイドゲームとなった。個人技でもパスゲームでも終始タコボーズを圧倒し、ときわそうの破壊力を見せる試合となった。

いいちこ 対 FREEDOMの対戦は、序盤久々のいいちこは、動きが鈍く守備の時間が長かったが、キーパー山田の好セーブで徐々にリズムを取り戻すと中島のミドルで先制しゲームを優位に展開した。中盤以降もFREEDOMの攻撃をしっかり守りカウンターを確実に決め今期初勝利となった。

K2リーグ

H&S 対 FREEDOMの対戦は、前半から先週に引き続きH&Sがタイトな守備をみせ最後の一线を割らないディフェンスを見せた。攻撃面でも速攻を駆使してFREEDOMゴールに襲い掛かったが、FREEDOMキーパーのファインセーブに悉く阻まれ、中々得点を挙げる事ができなかった。後半一瞬の隙から得点を奪うと辛くも逃げ切りに成功した。

野人 対 FREEDOMの対戦は、序盤から野人の早い攻撃をFREEDOMディフェンスを苦しめ、野人内田の技ありシュートで先制すると一気にゴールラッシュとなった。中盤以降FREEDOMの攻撃もキーパー手塚が今日も好セーブを魅せ、FREEDOMにゴールを割らせず快勝となった。

L. D. S 対 ASCの対戦は、序盤L. D. Sが高い個人技を生かしながらのパスワークでASCを崩していった。ASCも簡単にはゴールを割らせず踏ん張っていたが、L. D. S村田がサイドからゴールを叩き込み先制した。中盤以降ゲームは、拮抗していたもののL. D. Sの決定力の方が上回り、得点差が徐々について行き初勝利を飾った。

ホソヤ 対 FREEDOMの対戦は、序盤ホソヤがFREEDOMの早い攻撃を上回り、ゲームを優位に進めるとホソヤ竹内が個人技を生かしFREEDOMディフェンスを切り裂きゴールを挙げた。中盤以降もホソヤペースで進んでいたが、FREEDOMの速攻に同点まで追い込まれてしまった。終盤、プライベートも絶好調！ホソヤ熊谷が奥島のボールを奪い去り決勝ゴールを挙げた。

K3リーグ

プラチナSTYLE 対 ばるたんCLUBの対戦は、前半からプラチナの個人技を生かした攻撃でばるたんディフェンスを崩していった。特にばるたん篠崎の個人技からの得点が目を引いた。後半もばるたんの疲れが目立ち思うようにカウンターも決められずプラチナの勝利となった。

プラチナSTYLE 対 八木さん一家の対戦は、前半先の試合同様に個人技から突破口を作ろうとしたプラチナに対し個人技では一段上を行く八木さんが、ゲームを支配した。後半も1対1を仕掛けてくれるプラチナに八木さんは確実に捕捉し巧みなパスワークでプラチナ守備を崩し勝利した。カウンター攻撃や早い展開に持ち込んでいたら展開は違っていたかも。

ボンビーズB 対 SHIROHIGEの対戦は、前半ボンビーズ市川を軸に厚みのある攻撃をみせていたが、SHIROのキーパーを中心にしっかりと守りを固められると崩しきれずにいた。ボンビーズ一瞬の隙についてSHIRO上林が、ロングシュートを決め流れを引き寄せた。ボンビーズも直ぐに菅原のロングで同点に追いつた。後半もボンビーズ優位に進める中、SHIROのカウンターがボンビーズゴールを脅かしたが決めきれず、我慢し切れなかったゴールを許しタイムアップとなった。



**MVP プラチナSTYLE
篠崎 亮太選手
1日2試合は、キツイです。**



**MVP 八木さん一家
八木 俊紀選手
八木さん一家最高！！**



**MVP いいちこ
山田 高士選手
まだまだ、これからです。**



**MVP L. D. S
村田 孔仁選手
これから頑張ります。**



**MVP 野人
内田 昌典選手
子供のおかげです。**